

震災がつなぐ全国ネットワーク

## 移動寺子屋 in 名古屋

### 災害現場シュミレーション実施研修 ～生き残った者同士が助け合うしかない～



阪神・淡路大震災から今年で15年を迎える。かけがえのない大切な命を奪い修羅場と化す災害現場では、「生き残ったもの同士が助け合うしかなかった」と、被災者は口々に言う。阪神・淡路大震災の現場で、いのちを守った3点セットといわれた「バール・のこぎり・ジャッキ」、またはハンマーやスコップ、そしてチェーンソーやエンジンカッターなどを駆使して、「いのちを守る」ために必要な技術と安全対策について、黒澤司氏に学ぶ。

**開催日:**2010年3月13日(土)

午前9時～午後2時

\*昼食は炊き出し、雨天決行

参加費:500円

**場所:**村上建設工業株式会社・資材センター

名古屋市緑区大高町丸ノ内99-1

(名四国道(R23)丸ノ内西交差点を西へ。1つ目の角を右へ)

「JR大高駅」から徒歩約20分

### 内容

講師:黒澤司氏(技術系災害ボランティアネットワーク)

午前:実践研修(バール、チェーンソーなどを使用)

午後:土のう積み



### 注意事項

- ・ご自宅にある方は、のこぎり、ジャッキ、ハンマーをご持参ください
- ・研修に耐え得る服装で来てください
- ・ヘルメット・軍手・皮手袋・ゴーグル等は貸与します
- ・ボランティア保険への加入が必要です(未加入の方はご相談ください)
- ・駐車スペースに限りがありますので、できるだけ乗り合いで会場までお越しください

#### 《黒澤 司氏のプロフィール》

1956年宮城県生まれ。1989年、国土交通省の外郭団体社団法人日本船舶機械貿易振興会から日本財団に移籍。財団在籍中は一貫して公益法人・社会福祉法人・NPO団体・ボランティア団体への支援活動の事業に携わる。その間、多くの団体の立ち上げ、その育成等に関わる。1995年に発生した阪神・淡路大震災以降は国内外の災害救援ボランティアの支援活動を行いながら災害ボランティアネットワークづくりなどに携わる。技術系災害ボランティアネットワークコーディネーター、NPO法人みやぎ災害救援ボランティアセンター運営委員等。



主催:震災がつなぐ全国ネットワーク

共催:特定非営利活動法人レスキューストックヤード

協力:村上建設工業(株)・ヤマヤ物産(有)・みどり災害ボランティアコーディネーターネットワーク・なごや防災ボラネット

お問い合わせ・参加申し込み

震災がつなぐ全国ネットワーク(担当: 柚原、松田、栗田)

461-0001 名古屋市東区泉1-13-34 名建協2F

本事業は日本財団の助成を受けて実施します。

助成  日本財団  
The Nippon Foundation